2019 5 Vol.149

筑豊小児科医会会報

発 行:飯塚病院 小児科

CONTENTS

§筑豊小児科医会のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
§飯塚病院月間診療のまとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
§地域連携ささえあい小児診療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
§新任のお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

§筑豊小児科医会のご案内

■第 307 回

●日　時：2019 年 5 月 23 日（木）　18：50～20：30

●場　所：飯塚病院 エネルギー棟 6 階　大会議室

- 一般講演　19:00～19:30

  「 開業医がパリビズマブ投与を行うメリット －当院での経験－ 」

  いいづかこども診療所 院長　牟田 広実 先生

- 特別講演　19:30～20：30

  「 合理的配慮の実現のために小児科医ができること 」

  産業医科大学病院 小児科 講師　荒木 俊介 先生

＊ 軽食をご用意しております

■第 308 回（第 48 回 筑豊周産期懇話会と同時開催）

●日　時：2019 年 6 月 6 日（木）　19：00～20：45

●場　所：飯塚病院 エネルギー棟 6 階　大会議室

- 総会　19:15～19:30
- 一般講演　19:30～19:45

  「 知っておきたい乳児におけるビタミンＤ欠乏症 ～母乳栄養児におけるピットフォール～ 」

  飯塚病院 小児科　齊木 玲央

- 特別講演　19:45～20：45

  「 妊娠と歯周病 －熊本型早産予防対策事業からみえてきたこと－ 」

  熊本大学大学院 生命科学研究部 産科婦人科学分野 准教授　大場 隆 先生

＊ 年会費必要（医師：1,000 円、コメディカル：500 円）

＊ 軽食をご用意しております

■第 309 回

●日　時：2019 年 7 月 24 日（水）

●場　所：飯塚病院 北棟 4 階　多目的ホール

§飯塚病院 月間診療のまとめ 《2019年3月》

●入院患者数 151人 ●外来患者数 1,556人 ●救命救急センター受診者数 522人

●新生児センター入院患者数 26人 ●分娩件数 53件

●主要疾患数（退院患者数；132 人）

肺炎・気管支炎	23	急性胃腸炎	14	痙攣及びてんかん	13
低出生体重児	11	新生児呼吸障害･心血管障害	4	喘息	3
急性上気道感染症	2	高ビリルビン血症及び黄疸	1	髄膜炎	1
その他	60				

●紹介件数 129件 （件）

①	栗原小児科内科クリニック	9
②	吉國医院	8
③	飯塚急患センター	7
	宮嶋外科内科医院院	
⑤	こどもクリニックもりた	6
	ささきこどもクリニック	
	まつなり医院	

§地域連携ささえあい小児診療

■ 2019 年 5 月・6 月 分のスケジュール ■

5 月			6 月		
5 月 9 日	木	飯塚市立病院 稲吉 秀隆	6 月 4 日	火	宮田病院 甲斐 丈士
5 月 16 日	木	たなかのぶお小児科医院 田中 信夫	6 月 13 日	木	あざかみこどもクリニック 阿座上 才紀
5 月 21 日	火	ささきこどもクリニック 佐々木 宏和	6 月 18 日	火	いいづかこども診療所 牟田 広実
5 月 28 日	火	栗原小児科内科クリニック 栗原 潔	6 月 20 日	木	飯塚市立病院 稲吉 秀隆
5 月 30 日	木	尾上小児科医院 尾上 嘉浩	6 月 25 日	火	栗原小児科内科クリニック 栗原 潔

§新任のお知らせ

「ご 挨 拶」

嘉麻赤十字病院 小児科 部長　三井 敬一

本年度から赴任致しました三井と申します。当科として数年ぶりの常勤医になります。また、私にとって嘉麻は初めての土地です。挨拶文の依頼をお受けしたものの、よくわからないままこの文章を書いています。間違いなどありましたらご容赦ください。

嘉麻市は福岡県のほぼ中央にあります。東に添田町、西に古処山地をはさんで筑紫野市、南に朝倉市、北に飯塚市を見ます。馬見山の山中に遠賀川の源流点を持ち、嘉麻川の伏流水から銘酒寒北斗を生む地でもあります。

私は知りませんでしたが、ご存知の方は多いのでしょうか？嘉麻の名称の由来は日本書紀の「筑紫鎌屯倉（かまのみやけ）」だそうです。1896 年に嘉麻郡と穂波郡が合併して嘉穂郡となるまで、1300 年の間「嘉麻郡」でした。

嘉麻市の土地の人口の推移について。そのピークは 1950 年の 112,000 人でした。現在は約 38,000 人で、年少人口（14 歳以下）は約 4,000 人、老齢人口（65 歳以上）は約 14,000 人です。今後も減少が予想され、2040 年には約 26,000 人になると言われます。その中身ですが、働き手の流出を意味する社会減（転出＞転入）は 1980 年から 2010 年に生じました。現在は（1990 年から続いている）自然減（死亡＞出生）によるとのことです。

過疎化による問題の一つは交通です。1980 年の国鉄民営化の際に上山田線（飯塚～上山田～豊前川崎）が廃止されました。その後、主に西鉄バスが代わりを担ってきましたが、今は市バス（マイクロバス）に切り替わりつつあります。

当院は 1938 年に、日赤福岡県支部山田診療所として発足しました。現在の病床数は 142 で、地域の二次病院として機能しています。病院から私が受けた印象を一つ挙げます。職員の異動が少ないためか、組織としてしっかりしているように感じます。

以上、とりとめのない紹介文になりましたが、当地の少しのご理解の参考になれば幸いです。お目通し有難うございました、今後共よろしくお願いいたします。

田川市立病院 小児科 医長　田中 幸一

筑豊の皆様、はじめまして。卒後 12 年目になります。主に福岡地区と北九州地区で新生児を中心に診療し、4 月より田川市立病院に赴任してまいりました。まず NICU がないことに戸惑いを覚えていますが、帝王切開に立ち会ってみて新生児対応の基本はどこにいても変わらないと安堵感もあります。今までとは違う医療に慣れるのに時間がかかりそうですが、いずれは貢献できるよう頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

田川市立病院 小児科 医長　深澤 光晴

はじめまして、4 月より田川市立病院小児科に赴任いたしました、深澤光晴と申します。卒後 11 年目で、前任地は大分県の別府医療センターです。専門は感染症ですが、一般小児科を広く診療してきました。飯塚病院の先生方をはじめ、近隣の先生方にはご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、少しでも地域の小児医療に貢献できればと考えております。よろしくお願い申し上げます。

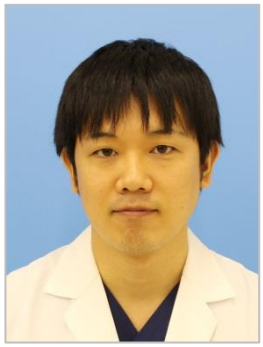
田川市立病院 小児科 医員　木下 恵志郎

はじめまして。卒後 5 年目の木下恵志郎(きのしたけいしろう)と申します。4 月から田川市立病院に勤務し始め、筑豊地区の先生方には早速、お世話になっております。平成 27 年に佐賀大学医学部を卒業後、佐賀大学病院で 2 年間の初期研修を行い、平成 29 年に九州大学病院に入局しました。これまでは、九州大学病院、大分県立病院、別府医療センターで勤務して参りました。こどもたちとそのご家族のために精一杯がんばります。どうぞよろしくお願いいたします。

社会保険田川病院 小児科 医長　安田 亮輔

4 月 16 日より社会保険田川病院に赴任して参りました。2011 年卒業で小児科 6 年目になります。今までは久留米大学関連病院の上司の下につく立場でしたが、このたび慣れない地で一人体制の病院に赴任することになりかなり緊張しております。幸い前任の荒木先生が病院内でのマニュアルや医療関係者どうしの連携を整えて下さっておりましたので、不慣れな自分でもなんとか日々の業務をこなすことができております。リスクのある分娩や帝王切開症例に関しても産科の先生に御尽力いただき大変助かっております。医局にも尽力をいただき毎週木曜日に研修日と週末の代診を引き続きいただけることになりました。日々、関係者の方々に感謝する毎日です。
微力ではございますが、今後も田川地区のよりよい医療を作っていけるよう尽力していきたいと考えております。飯塚病院をはじめとする周辺関連病院の皆様や開業医の皆様にも迷惑をおかけすることもあるかと存じますがご支援のほどよろしくお願いいたします。

当院小児科も新しく 3 名の医師が赴任しましたのでご紹介いたします。



飯塚病院 小児科 医長代理　嘉村 拓朗

2019 年 4 月から飯塚病院小児科で働かせていただいております。
微力ではございますが、筑豊の小児医療に貢献できれば幸いです。
よろしくお願いいたします。

飯塚病院 小児科　石本 隆浩

2019 年 4 月 1 日より飯塚病院小児科配属となりました、石本隆浩と申します。至らぬ点が多く、ご迷惑をお掛けするかと思いますが筑豊の小児科医療に少しでも貢献できるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

飯塚病院 小児科　津村 直弥

医師 4 年目、小児科 2 年目の津村です。2019 年 4 月から飯塚病院小児科で働かせていただくことになりました。まだまだ若輩者で皆様にご迷惑をかけることもあるかもしれませんが、筑豊地区の医療に貢献できるように尽力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

飯塚病院　〒820-8505 飯塚市芳雄町 3-83　TEL0948-22-3800（代）　http://aih-net.com/
Vol.149　発行日／2019 年 5 月 10 日　発行／飯塚病院 小児科